

# 布佐地区社協だより



事務局 我孫子市布佐2972-1 (近隣センターふさの風内)  
TEL/FAX: 7189-2119 メール: fusa@abiko-shakyo.com  
事務所開所日 月～金 9:00～16:00 (第2・4水曜休)

## たすけあいバンク我孫子

我孫子市社会福祉協議会では 新規事業を立ち上げました!

♥ もったいない から ありがとう へ ♥



『たすけあいバンク我孫子』では、食品だけでなく、生理用品やオムツ、トイレトペーパーなどの家庭用品のご寄付を募り、生活に困窮されている方や、子ども食堂などにお配りします。ご家庭で眠っている食品、家庭用品がございましたら、是非ご寄付をお待ちしています。

### 【ご寄付いただきたい食品】

乾麺・防災食・缶詰・瓶詰・お米・菓子  
飲料・食用油・レトルト食品・インスタント食品  
乾物・調味料各種・ギフトパック

### ※ご注意いただきたい点

- ★賞味期限が明記され、かつ2ヶ月以上あるもの
- ★常温で保存可能なもの
- ★未開封のもの
- ★破損で中身が出ていないもの
- ★お米は前年度産のみ(玄米可)

(アルコールは受け付けていません)

### 【ご寄付いただきたい家庭用品】

生理用品・オムツ(乳幼児用・シニア用)  
トイレトペーパー・洗剤類・ティッシュペーパー

～通年で食品・家庭用品 寄付募集中～



## 赤い羽根共同募金 意志あるお金、募金の力

10月1日～3月31日まで 地区社協事務所で受け付け中

この町で集まった募金は、この町の困ったことのために使われます。

～支えられたり、支えたり～

子育て支援や高齢者の配食支援に使われたり、災害支援や地域の見守りパトロールなど、支援する人をサポートする資金として使われています。



手賀沼カレンダー2024年版 販売中 1部200円



# 布佐の祭り復活！



## 布佐夜市

7月29日（土）私のわくわくスーパー駐車場跡地  
布佐に一夜限りの夜市が登場！  
大勢の子どもたちと楽しいお店で、大賑わい！

## 上町ふれあい祭

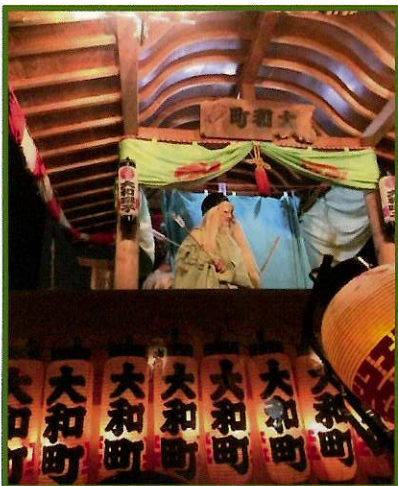
8月6日（日） 上町自治会館  
盛り上がった納涼盆踊り  
太鼓の音が上町に響きわたりました

## 3丁目 夕涼み会

8月6日（日） 都公園 3丁目自治会  
盆踊り・カラオケ…  
子どもたちもビンゴで大喜び

## 竹内神社例大祭

9月16日（土）～ 18日（月）



布佐地区の氏神様「竹内神社」はおよそ1300年前に「竹内社」として創立され、400年ほど前に「竹内神社」と改名されました。現在のような祭礼は約290年前（享保21年1736年）に御神輿が作られた時から続いていると言われています。



4年振りに例大祭が戻ってきました。今年の当番町は大和町！

3日間天気にも恵まれ、日中の御神輿・山車のみなさん、汗だくで頑張っていました。

2日目夜・3日目夜の「山車競演」 布佐駅前通りもナリタヤ駐車場も、祭礼関係者・見物客・お祭りを楽しむ人でぎっしり。恒例のお菓子まき、4年振りのお祭りを楽しむ人・人・人…で賑わい、盛り上がっていました。

何より、何か月も前から計画・準備をし、3日間安全にお祭りを盛り上げてくれた世話役・若役の方々・お祭り関係者に感謝です！！



# 子どもたちもドキドキわくわく

布佐中学生と  
地域の方々との  
交流

地域と一体で豊かな学びをそだてる

布佐の皆さま ゆかた、帯のご寄付ありがとうございました

## 乳幼児と触れ合う教室

中学生の手作りおもちゃであそびました



わたしたちにも、  
こんなかわいい時期があったのね

布佐宝保育園協力 2023年6月実施

## 布佐中生着付け教室 2023年7月実施

きもの教育協会、布佐地区社協、地元の方の指導を受けました



男子はカッコよく角帯で決めました



女子は和服の素晴らしさ楽しさを知りました

## ふさ子ども学習室 ボランティアスタッフ募集

学習支援スタッフ・ボランティア絶賛募集中！

子どもたちのために一緒にやってくださる方、布佐地区社協まで…ご連絡お待ちしております。

### スタッフ活動時間

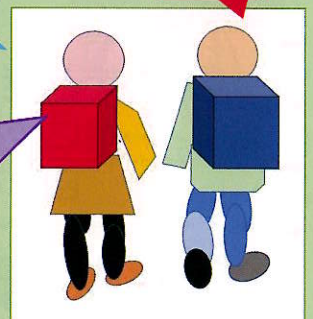
新木ウエルシア	毎週火曜	4:30~6:30
上町自治会館	毎週水曜	3:30~5:30
復興会館	毎週水曜	4:00~6:00
近隣センターふさの風	毎週木曜	4:00~6:00
おおばん	毎週木曜	4:30~6:00
布佐南近隣センター	毎週木曜	3:30~5:30

週一回のボランティア

宿題やっちゃん

うん

漢字がにがて…  
かけざんがにがて…  
ひきざんがにがて…  
中学生までになんとかしたい…







「人生の終わりのための活動」の略で、高齢期に行うべき様々なことが包括されて「終活」と呼ばれています。2010年の流行語大賞にノミネートされ本格的なブームとなりましたが、背景には「少子化・核家族化・高齢化」等の社会の変化が大きく関係しています。

### <いつ始めればいいのか>

健康寿命の年齢（男性 72 歳・女性 75 歳）や、家族や身近な人が亡くなった時等のタイミングで始める人が多いようです。

### <何から手をつければいいのか>

#### ◆生前に準備すること

身の回りや持ち物の整理（デジタル機器の整理も忘れずに）、遺言書の作成、葬儀の事前予約、お墓の準備等

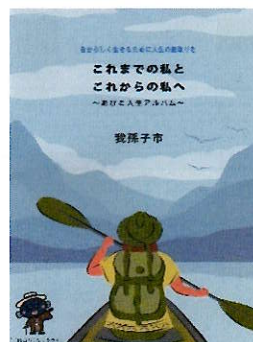
#### ◆安心して過ごすために備えること

延命治療や緩和ケアなど受ける医療や、介護が必要になったり認知症になった時のことを決めておく

#### ◆残りの人生を自分らしく充実させること

趣味や旅行、家族や友人との時間を楽しむ等

★考えや希望を整理し共有する「設計図」としてのエンディングノートの活用も有効です



近隣センター  
各地区社協で  
無料で配布中

### 終活セミナーに参加して

高齢者なんでも相談室主催の「終活セミナー」（8月10日実施）に参加してきました。もう少し歳をとってから・・・と思っていたのですが、“遺された家族の負担を軽減する為には何をしておくべきか” “これからの人生で自分が大切にしたい事は何なのか” など、自分自身の人生の終わり方を考え、遺された時間に想いを馳せる良い機会となりました。

### ※ 終活講座 開催のお知らせ

2月7日（水）13：30～15：30 近隣センターふさの風 布佐・新木地区なんでも相談室と共催

### 編集後記

困ったときはお互いさま

一緒にやろう。みんなで作ろう。未来をつくろう。

自由な発想で 夢にむかって *A.S.*

